

食中毒を防ぐのは あなたです!!

食中毒予防のための 食品衛生三原則



清潔

(つけない)

手洗いを十分にしましょう。

具合が悪い時は調理に従事しない。

調理器具類（包丁、まな板、ふきんなど）は十分に洗浄消毒しましょう。

食肉や魚、調理済食品はそれぞれ、調理器具を使いわけましょう。



迅速・冷却

(増やさない)

す 調理した食品は、
み やかに食
か べま
し ょう。



加熱

(やっつける)

食品は十分に加熱
(中心部が75°C・
1分間以上) しま
しょう。
(ノロウィルス汚
染のおそれのある
場合は85°C 1分間
以上)



なま物(刺身類)の買物は
最後にしましょう。

食品は、低温(10°C以下)
で保存しましょう。

井戸水などは、
殺菌消毒して
使用しましょう。

